

## 学校法人名古屋学院 2021年度事業報告書

### 法人の概要

1887年7月 名古屋英和学校として創立

1906年9月 名古屋中学校に校名改称

1948年4月 名古屋高等学校を設置

2010年4月 新校舎竣工

### 生徒数(2021年5月1日)

中学校 780名、 高等学校普通課程 1,369名

#### 中学校

学年	収容定員	生徒数	学級数
1年生	252名	235名	6
2年生	252名	257名	6
3年生	252名	288名	7
合計	756名	780名	19

#### 高等学校普通科

学年	収容定員	生徒数	学級数
1年生	520名	445名	12
2年生	520名	465名	12
3年生	520名	459名	12
合計	1,560名	1,369名	36

### 職員数(2021年5月1日)

専任教員 120名、 専任事務職員 17名

法人役員 理事 11名、 監事 2名

理事会 8月を除き毎月開催

法人評議員 25名

評議員会 5月, 10月, 3月に開催

### 事業の概要

#### 基本方針

建学の精神を教育の根幹に据え、歴史と伝統を継承発展させ、本校の特色教育を一層充実させるものとする。

## 教育事業

### 《全般的事業》

- ・新型コロナウイルス感染症対策を行いながらの1年間であった。8月末から1ヵ月程の緊急事態宣言下では、文化祭の中止、部活動などの一部活動制限はしたが、授業は9月より通常通り実施できた。また、1月の中高入試直前には感染状況を踏まえて2週間程度にわたって配信授業とした。年間を通して大規模な休校措置はとらずに学校活動を続けることができ、授業日数は、年間を通してコロナ前に近い水準に戻すことができた。
- ・大学進学実績について、現浪合わせて国公立大学合格者数は162名であった。名古屋大学16名、大阪大学4名など難関国立大学に29名が合格した。また、国公立大学医学部医学科合格者は6名であった。
- ・学校行事や生徒会活動では、新型コロナウイルス感染症対策のため、9月の文化祭は中止として代替行事を2学期末に実施したが、体育祭は中高ともに規模を縮小して実施した。また、宿泊行事である修学旅行や研修旅行、スキー実習は感染対策をして実施した。

### 《教育条件整備》

- ・次年度に向けて教育職員5名・嘱託教員6名・事務職員2名を新規採用した。
- ・専任教員には今年度もiPadを貸与し、ICT教育の技術向上を推進し、次年度からは嘱託教員や非常勤講師など授業担当者全員への貸与を決定した。
- ・学校カウンセラー2名及び養護教諭を中心として、生徒の心のケアに当たった。また、「いじめ不登校対策連絡会」を定期的に行って情報共有や具体的対処について意見交換を行い、学校全体で生徒のケアに対する取り組みを深められるようにした。

### 《生徒募集広報活動》

- ・高校生徒募集における広報活動について、本校主催学校説明会は、コロナ対策のため、時間制・予約制で説明会を2回実施した。また、学習塾訪問および公立中学校訪問は、愛知県全域及び岐阜と幅広く訪問して丁寧な説明に努めた。また、FacebookやInstagramなどのSNSを利用した広報活動も新たに展開した。
- ・高校入試では、推薦入試志願者が149名（昨年比-19、以下同）、一般入試では1,172名（-101）、総志願者数は1,321名（-120）となり、志願者数は減少した。
- ・中学生徒募集においては、私立中学進学フェアや塾主催の合同相談会参加、学習塾訪問を中心に広報活動を行った。また、8月の学校説明会は動画配信で対応し、他の説明会も高校同様、時間制・予約制で4回実施した。中学入試の総志願者は1,444名（-53）となった。

《入試政策・入試結果》

- ・中学 240 名 6 クラス、高校の外部募集 240 名 6 クラスとする入試政策を立案した。
- ・中学募集は、昨年度入試で定員 240 名をかなり下回ったため、昨年より合格者を増やし、その結果、最終的に 277 名 7 クラスの編制となった。
- ・高校の外部募集について、推薦入試および一般入試では、合格者数を増やした結果、233 名が入学し 6 クラスを確保した。

《進学指導》

- ・「敬神愛人」の精神を備えた紳士を育て、社会に貢献できる人財を育成することを目標としている。生徒の大学進学希望に応えるため、対面で行う進学講座を全学年に展開した。
- ・今年度の国公立大学の現役合格者は 111 名であり、難関国立大学の現役合格者数は 18 名であった。なお、内訳は下記の通りである。

名古屋大学 10 名 (12)、大阪大学 1 名 (2)、北海道大学 3 名 (3)  
東北大学 1 名 (1)、神戸大学 1 名 (1)、九州大学 2 名 (1)

※カッコ内は昨年度実績

- ・近年は医学部志望者が増加している。医歯薬獣医学科の合格者の内訳は下記の通りである。

医学部医学科	国公立 6 名 (13)	私立 34 名 (14)
歯学部歯学科	国公立 1 名 (3)	私立 17 名 (15)
薬学部薬学科	国公立 1 名 (3)	私立 17 名 (35)
獣医学科	国公立 1 名 (0)	私立 4 名 (8)

※カッコ内は昨年度実績

《国際交流》

- ・夏休み海外語学研修である Eton College (英)、St.Michael's University School (加)、Iona College (豪) の 3 コースはすべて新型コロナウイルス感染症の影響のため中止。アイオナとのターム留学や短期研修受け入れも中止となった。代替案として、8 月第 1 週に白馬村で行う英語研修と学内で行うオンライン型英語研修の 2 つのプログラムを計画したが、コロナの影響で白馬村プログラムは中止とした。

## 法人事業

### 《施設設備の概要》

- ・高山スポーツセンターアリーナに空調設備を新設した。
- ・高山スポーツセンタープール幕板を修繕した。
- ・学内 Wi-Fi ネットワークシステムを整備した。

### 《規則等の概要》

- ・専任職員、嘱託職員、非常勤職員の就業規則を改定した。

### 《財務の概要》

- ・2020年度までの、授業料 33,000 円／月、施設維持費 5,000 円／月を、2021年度より、授業料 36,000 円／月、施設維持費 2,000 円／月へと変更した。
- ・2021年度の生徒一人当りの納付金は以下のとおりとなった（入学金は除く）。  
中学校 1・2・3年 456,000 円（愛知県平均額約 508,168 円）  
高等学校 1・2・3年 456,000 円（愛知県平均額約 456,366 円）
- ・2021年度の愛知県私立学校経常費補助金は、745,328,780 円（前年度 775,681,000 円）が交付され、生徒一人当りにして高等学校は 381,200 円、中学校は 286,500 円であった。前年度比大幅減の主な原因は、中学校の学則定員超過および愛知県経常費補助金対象の教職員人件費減少による生徒補助単価の減額であった。

### ●事業活動収支計算書

- ・事業活動収支計算書は、経常的な収支と臨時的な収支に分かれており、事業活動収入及び支出を明らかにしたものである。
- ・2021年度の事業活動収入は 20 億 4,004 万円。一方、減価償却額を含む事業活動支出は 19 億 7,801 万円。基本金組入れ額は 6,413 万円であり、当年度収支差額は 210 万円の赤字となった。また女子部開設の延期により基本金計画が変更となったため、第 2 号基本金 1 億 2,500 万円を取崩した。

### ●資金収支計算書

- ・資金収支計算書は、支払資金の収入、支出の顛末を明らかにしたものである。
- ・2021年度の資金規模は 37 億 2,863 万円（前年度比 3,411 万円減）、次年度繰越支払資金は 12 億 5,272 万円（前年度末比 7,709 万円減）となった。支払資金減少の主な原因は、生徒数の減少及び空調設備の修繕である。

●貸借対照表

- ・貸借対照表は、資産の部、負債の部、純資産の部からなっており、毎会計年度末における財務状態を明らかにしたものである。
- ・2021年度末における資産の部合計は75億3,596万円。負債の部の合計は5億1,663万円で、純資産の部の合計は70億1,933万円（前年度末は69億5,730万円）となった。

※添付計算書類

収支計算書、貸借対照表

《その他》

●新型コロナウイルス感染症対応

- ・マイ・エス・スイミングに賃料の減額を実施した。

●特別会議・委員会開催

- ・学院プロジェクト会議を「定年制度検討部会」「時間外活動検討部会」「組織等検討部会」の3部会に分け、委員会を5回開催し、答申書を提出した。
- ・「女子部開設」に向けて第15回女子部開設委員会を4月に開催した。
- ・「女子部開設」について理事の意見交換会を5月に開催し、その結果をもとに7月開催の第5回理事会において「2024年度の女子部開設」を延期した。